

がっこうでは、子どもたちがコロナにならないで授業、部活や行事を続けられるように、「学校の新しい生活様式」を行っています。みなさんの協力をお願いします。

- 目的:
- 子どもたちが、健康で元気に学校に来て勉強ができること。
 - 子どもたちが コロナになるリスクを低くすること。

「学校の新しい生活様式」のポイント

- 子どもと、一緒に住んでいる家族の健康をチェックする。(体温を測るなど)
- 熱や咳がある時は、体調が良くなるまで、家で休む。
※その場合は、「出席停止(学校に行っては いけません)」になります。
※一緒に住んでいる家族に熱や咳があるが、まだ検査をしていない場合も、「出席停止」になります。
- 手を洗う時は、水と石けんを使う。一日に何度も、30秒ぐらい洗う。
- コロナウイルスの消毒効果がある洗剤を使って、掃除する。
- 部屋の空気を入れ換える。季節や気候を見て、空気を入れ換える時間を決める。
- できるだけ、人と1～2メートルの距離をあける。
- 人と距離をあけられない時、会話をする時は、マスクを着ける。
※熱中症になるくらい 暑い時、息をするのが苦しい時は、マスクを外すことができる。
- コロナに ならない ように、子どもたちに コロナについて、正しい知識を伝える。
- いじめや 差別がないように、子どもたちに コロナについて、正しい知識を伝える。

まいにち せいかつ
毎日の生活で
きつ
気を付ける

みつ
3密にならない
ようにする

コロナについて
べんきょう
勉強



さんこう
参考:

「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル
～学校の新しい生活様式～(2022.4.1 Ver.8)」(文部科学省)

「とくに 気を付ける ポイント」 ～今までの例から分かったこと～



× 少し熱や咳がある時学校に行く

学校に行っている子ども、きょうだい、一緒に

住んでいる家族に熱や咳がある時



× 食べたり、飲んだりする場面で、

マスクをしないで話す

- 学校の給食

- お昼ご飯

黙食
にご協力ください



- 部活の休み時間

- 部活のために服を着替える時



しゅっせきていし がっこう い
「出席停止(学校に行っては いけません)」について(2022.4.6 ※コロナになった人数によって変わります)

がっこうでコロナになった人がいた時、保健所は一緒に住んでいる家族がコロナになっていないか調べます。一緒に住んでいる家族以外は調べません。(※今まで通り、一緒に住んでいる家族とそれ以外の人も調べている保健所もあります。)

①～⑥の状況になった場合は、学校に連絡してください。

クラスで一人コロナになった時は、学校が「コロナになったかもしれない人」をリストアップします。「コロナになったかもしれない人」は、「出席停止」になる ことも あります。

リストアップする人の決め方 (北海道保健福祉部)

- コロナになった人と同じテーブルで食事中に話をした。
- コロナになった人と長い時間一緒にいた。マスクをしていない人がいた。(マスクを鼻の下にしていた時も含む)

子ども・家族の様子	学校が決めること
① 子どもがコロナになった	なお 治るまでは、「出席停止」になります。
② 子どもが濃厚接触者(※)になった (※)コロナになった人の近くにいた	保健所が決めた期間(14日間)、「出席停止」になります。
③ 子どもが学校から「コロナになったかもしれない人」にリストアップされた	コロナになった人と最後に合った次の日から7日間(8日目まで)、「出席停止」になります。
④ 子どもがPCR検査または抗原検査を受けることになった (濃厚接触者ではない時)	検査でコロナではないことが分かるまでは、「出席停止」になります。 ※民間検査や保険が使えない検査 以外。
⑤ 子どもに風邪の症状(熱や咳)がある 一緒に住んでいる家族に熱や咳があるが、まだ検査をしていない	症状がなくなるまでは、「出席停止」になります。 ※病院で検査をして、コロナではないと分かった時は、学校を休む必要があるか学校に相談してください。
⑥ 「一緒に住んでいる家族に風邪の症状(熱や咳)がある」、「一緒に住んでいる家族がPCR検査または抗原検査を受けることになった」のでコロナになることが心配	学校を休めるかどうか、学校に相談してください。地域によって、決まりが違います。



クラスを休み にする こと について

下の①～③の場合は、クラスを休みにします。

- ①一人コロナになった人がいる。周りに風邪の症状(熱や咳)があつて、まだ検査をしていない人が、2人以上いる
- ②同じクラスで、コロナになった人が何人かいる
- ③その他、学校でクラスを休みに する ことを 決めた時

心配なことがある時は、相談してください

不安や心配がある時は、学校の相談窓口や

北海道教育委員会 「子ども相談支援センター」

に相談しましょう。



北海道教育委員会 「子ども相談支援センター」

☎ : 0120-3882-56 (24時間、お金はかかりません)

E-mail: sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

SNSなどで、いじめなどが無くなるために、協力してください

自分たちにできることは何かについて、家族と一緒に考えましょう。

コロナウイルスは、誰もがなる可能性があります。みんな同じように、不安と心配の気持ちがあります。



STOP! コロナ差別
 <差別が生まれる瞬間②学校>編
 (法務省)